

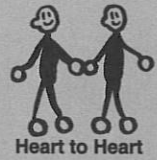
ともしび通信

コープともしびボランティア振興財団

〒658-0084 兵庫県神戸市東灘区甲南町2丁目1番20号 (コープリビング甲南2階)

TEL078-412-3930 FAX078-412-3871

発行人=竹本 成徳 編集人=宮内 明彌



Heart to Heart

第24号

2000年7月発行

2000年度 助成金交流会を開催

元気の出る学習講演会

「ボランティア活動の昨日・今日・明日」が好評

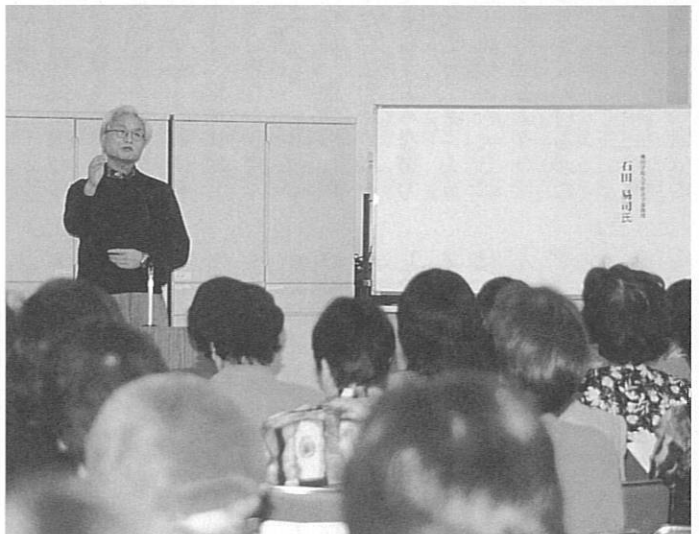
2000年度のコープともしびボランティア振興財団からの助成が決定し、4月12日(水)、22日(土)の2日間、3会場に分かれて助成金の交付と学習講演会を行う助成金交流会を開催しました。

今年度の助成は、239グループに総額9,525,191円を交付しました。学習講演会では、桃山学院大学社会学部の石田易司教授に「ボランティア活動の昨日・今日・明日」と題してお話いただきました。ご自身も学生時代か

らボランティア活動をされていたという石田氏の、ラフなスタイルと語り口に参加者も思わず引き込まれ、参加型のゲームでは、笑い転げているうちに、知らず知らずのうちに身につけていた固定観念に気づかされる場面も。

「ボランティアを始めるのは自分の生きがいのためからでもいい、自己犠牲や奉仕という考え方は捨てよう、続けているうちに、ボランティア縁ともいべき新しい人とのつながりが生まれてくる。地域

の中に仲間がいる、という居心地の良さを実感するようになって、たらしめたもの、それこそ従来の地縁に縛られない新しい地域社会づくりの始まりなんです」というお話に、参加者も熱心に聞き入りました。



石田易司氏の、明るく飾らないお話に参加者一同引きこまれました

ボランティア・コーディネーター育成研修(第1回) 〜今あなたの ボランティアセンターでは〜を開催



海士美雪さんのアドバイスを受けながらグループワークをすすめました

地域のボランティア活動が多岐にわたり、ボランティアを必要とする人と活動できる人やグループをむすぶコーディネーターの役割が、一層大切になってきています。コープともしびボランティア振興

財団では、今年度コープこうべ福祉・環境活動部と共催し、コープこうべの8つの福祉・ボランティアセンターの担当者を対象に、コーディネーター業務のレベルアップを目的に6回シリーズの育成研修を開催します。

6月9日(金)、神戸中コープセンターで、兵庫県ボランティア協会がボランティアコーディネーターを長くされていた海士美雪さんを講師に、第1回を開催し、全地区から22名の担当者が参加しました。研修のスタートは、まず、2人1組になって相手のいいところを紹介する「他己紹介」から。コーディネーターの仕事は「人を見る仕事」であり「その人が何をしたいのか、何を求めているのか」を掴むことが必要です。さらに人をプラス志向で見ることがふだんの仕事でも求められます。その後、5つのグループに分かれ、コープのボランティアセンターにおけるボランティアコーディネーターの役割を探るため、「現状、困っていること、問題意識」「どうありたいのか」を自由に出し合いました。初対面のメンバーも多く、地区間での違いを発見したり、共感したりする場面も。今回は、筒井のり子・龍谷大学社会学部助教授を講師に迎え、7月7日(金)に行います。